

ひあき



Vol. **130**
2016.2

～舞い散る雪に紅一点～

特集
feature articles

課題と向き合う地域のちから

課題と向き合う地域のちから

NPO法人「がんばろう高山」

過疎・高齢化と向き合う

人口減少、少子高齢化。これらは現在、日本全国の大きな問題となっています。地方の集落は過疎・高齢化により社会的共同生活の維持が困難になっており、これは日置市においても喫緊の課題です。

日置市の最北端に位置する高山地区は、農地が点在する以外ほとんどが山林という山間地域。高齢化率は約67%と高く、世帯の3分の1は独居世帯。深刻な過疎・高齢化という課題と向き合っています。

平成22年3月には、高山地区を構成する6つの自治会（尾木場・桑木野・野下・郷戸・高塚東・高塚西）が、地域の維持や継続策を協議した結果、自治会統合を果たし「高山自治会」を誕生させました。



NPO 法人「がんばろう高山」代表 立和名徳文さん

NPO法人の誕生

地域に点在する高齢者世帯、高齢者にとっては買い物に行くのも不自由するという問題があります。これに対し高山地区は、地域ぐるみで安心・安全な外出のサポートをする仕組みづくりに取り組みました。しかし、高齢者送迎という事業を行うにあたり、地区と任意団体では責任の所在が不明瞭であるなど、これ以上先に進めないとこの法律の壁に当たりました。

そこで地区では、社会的信用を持つ法人格の取得について検討を始めました。外部委員も含めた「高山再生プロジェクト会議」での会議。住民アンケートや法人設立に向けての勉強会を重ねた結果、平成25年3月、地区民全員を会員とするNPO法人「がんばろう高山」を設立しました。

地区の住民全員が会員となるNPO法人の設立は全国でも珍しく、住民に



▲尾木場の棚田で行われる「尾木場めだかの里米作り体験」

共通する「みんなが支えあい助け合っで暮らすことのできる地域づくりを目指す」という強い思いが結実したとも言えます。

NPO法人では、地区公民館所有の車両を移管し地区内運送サービスを構築しました。このほかにも尾木場の棚田保全事業や農業体験を交えた都市農村交流事業を展開。高山地区公民館としての機能と連携し、新たな共生・協働による地域づくりの取組みがスタートしました。



▲高山地区住民が作った野菜を集荷。荷台いっぱい積み込みます。



地区の野菜を共同出荷

野菜作りを楽しむ地区住民にとって、出荷することも一つの生きがいとなっています。しかし、車の運転が難しくなった住民は、思うように出荷することができず、せっかく作った野菜を身内で消費しているという声がありました。

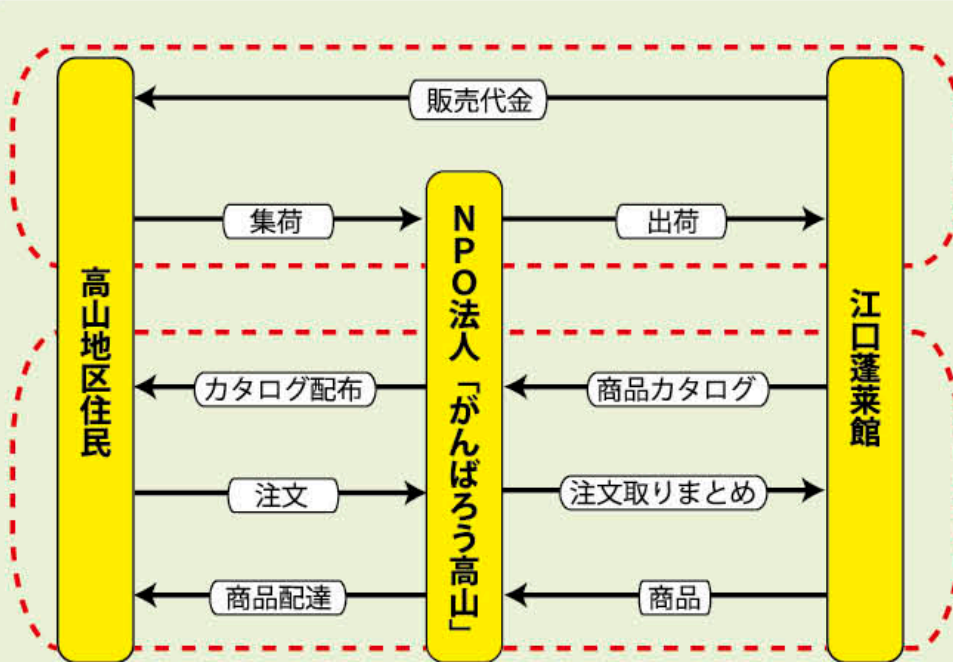
「がんばろう高山」シール



・他商品との差別化による高付加価値化（ブランド化）

農産物共同出荷事業

蓬菜館商品配達事業



一方、東市来の物産館「江口蓬菜館」では、生産者の所得向上や農林水産物の確保を目的に出荷者協議会を設立しています。約350人が登録していますが、平均年齢70歳という生産者の高齢化が進む状況で慢性的な品薄状態が続いています。

そこで「がんばろう高山」と「出荷者協議会」では互いの課題を解決するため、高山地区住民が作った農産物を集めて回り江口蓬菜館に出荷する、農産物共同出荷事業を企画。平成27年11月から事業を実施しました。

出荷は原則として水曜と土曜の週2回、地区の約4分の1にあたる、24世帯（平成27年12月現在）が出荷者として登録されています。集荷した野菜には「がんばろう高山」のシールが貼られ江口蓬菜館の店頭にならびます。出荷者には売り上げから手数料を引いた代金が支払われ、「売れるのが楽しみ」と話す高齢者の生きがいづくりへと結びつくだけでなく、集荷によって地区高齢者の見守り活動にもつながっています。

支え合い助け合う地域づくり

12月中旬、NPOの立和名徳文代表と桑木野勝夫さんが運転する2台の軽トラックが高山地区公民館を出発しました。事前に連絡のあった地区住民の自宅を訪ね、農産物を集荷してまわります。訪ねた農家では、今朝収穫した

ばかりの大根や白菜、じゃがいもが並び、2人を待ちわびていました。出荷者の一人、立和名タエ子さんは「売れど元気が出てくる。朝早く収穫しないといけないので忙しくなりました」と笑顔で話しました。この取組みが始まるまでは近所や家族に配るなどしていたそうです。

その後、集荷を5軒ほどまわると荷台は満載。そこから10キロ以上離れた江口蓬菜館に向かいます。すでに包装し「がんばろう高山」シールが張られた農産物は、そこで状態や市場に沿った値がつけられ、午前のうちに店頭へとならべられました。

立和名代表は「地域の人たちが野菜作りをすることで健康づくりにもなり、一人でも多く生きがいを感じてもらいたい。この活動が地域活性化につながり、地域の皆さんに少しでも喜んでもらえれば」と話しました。

この共同出荷の新たな展開として、集荷の際に江口蓬菜館の商品カタログも配布。NPO法人が仲介となり住民の注文を取りまとめ、また商品も配達します。買い物に行くことが困難となっている地区住民の課題解決へ向けた取組みも始まっています。

今後もNPO法人「がんばろう高山」を核とした、高山地区住民が支え合い助け合う地域づくりの発展が期待されます。



▲江口蓬菜館にならぶ高山地区の野菜。「がんばろう高山」のシールが目印



▲地区のすみずみまで集荷にまわります

まちの話題

東市来の町政に尽くす
高齢者叙勲

12/28
行政・社会

88歳の米寿を迎える高齢者叙勲の叙勲伝達式が市役所でありました。受章したのは田丸一矢さん。旧東市来町で町議を5期20年務め、町民の要望の強かったB & G東市来海洋センターの誘致や湯之元土地区画整理事業に熱心に取り組み、地方自治功勞で授与されました。

田丸さんは今も東市来高山地区の行事に積極的に参加するなど元気に活動されています。授与について「健康でこのような章をいただけてうれしいことです」と話しました。



▲受章した田丸一矢さん(写真中央)

校舎建設の無事を願う
伊作小学校校舎建設工事安全祈願祭

1/6
教育・文化



▲厳かにおこなわれた安全祈願祭

老朽化の進んでいた吹上地域の伊作小学校の新校舎建設工事の無事を願い、安全祈願祭が行われました。伊作小学校校舎は築50年を経過した建物が半数を占め、耐震化をはかるために新校舎建設となりました。平成27年9月より旧校舎の解体が始まり、現在児童は仮設校舎で学校生活を送っています。

式典のなかで宮路市長は「1年後の素晴らしい校舎の完成を、子どもたちや地域の方々と共に喜びたい」と、地域の誇りとなる新校舎の完成に向けての思いを話しました。

校舎の完成は平成29年1月を予定しています。

12/17
行政・社会

3者で見守る地域の安全
地域における見守り活動に関する協力協定



▲三者による見守り活動が始まります

市と日置市民生委員・児童委員協議会、鹿児島相互信用金庫の三者による「地域における見守り活動に関する協力協定」の締結式が市役所で行われました。

この協定は鹿児島相互信用金庫の職員が日ごろの渉外活動中に、地域の高齢者や子どもたちの異変に気づいた場合、地区の民生委員や児童委員に連絡。市と連携して対応にあたるというものです。

宮路市長は「この協定が地域にとってよりよいものとなり、日置市がみなさんにとって安心して暮らせる地域となってほしい」と話しました。

鹿児島相互信用金庫は今年から県内各自治体と協定を結び、日置市で8例目となります。

1/5
観光・イベント

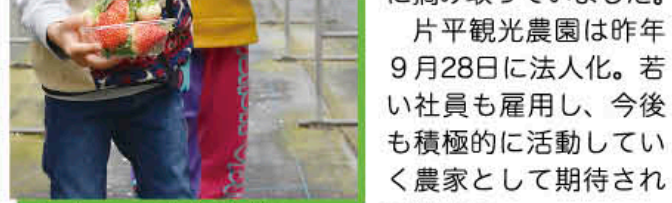
真っ赤に実ったおいしいイチゴ!
片平観光農園イチゴ開園式

イチゴの日」にちなんで1月5日、東市来地域の片平観光農園でいちご農園の開園式が行われました。

式では、園主の片平さんが「昨年は雨が多い上に、気温も高く、どこの農家も苦労して栽培を行っていたと思うが、おいしいイチゴが出来た」とあいさつ。イチゴ形のくす玉割りでオープンを祝った後、出席者全員が真っ赤なイチゴで乾杯し、その味を堪能しました。

今年は伊作田保育園の園児10人が農園を訪れ、バックを片手に大粒のイチゴを楽しそうに摘み取っていました。

片平観光農園は昨年9月28日に法人化。若い社員も雇用し、今後も積極的に活動していく農家として期待されています。



▲おいしいイチゴはどれかな～

雲ひとつない青空が広がった平成28年元旦。夜明け前の霜の降りる大地を新年の朝日がさんさんと照らしました。

伊集院総合運動公園では「初日とともに走ろう・歩こう」が行われ約130人が参加し、東の空が白みはじめるころにスタート。新年の朝日を迎えると、皆さん歩みを止め、思い思いに手を合わせていました。

また、一面真っ白な霜に覆われた日吉運動公園グラウンドでは「ニューイヤージョギング2016」が行われ、100人を超える地域の方が参加、白い息を吐きながら2,016mのジョギングを親子や友人とマイペースで楽しんでいました。

市内各地の神社は初詣の参拝客で賑わいました。伊集院地域の徳重神社では夜明け前から参拝客が訪れ、社殿に向かって手を合わせていました。吹上地域の大汝牟遅神社では新年の潮浜参りが行われ、吹上浜の砂で盛られた貝がらが供えられていました。

1月7日から10日にかけては各地域で鬼火焚きが行われました。正月飾りについた鬼を祓う伝統行事。立ち上る炎に子どもたちも歓声を上げていました。

12/10
産業・経済

茶業のますますの発展に向けて
日置市が産地賞を受賞



▲日置市茶業振興会のみなさん

鹿児島県茶業振興大会において日置市が経営改善コンクールの部において産地賞を受賞しました。これは今年採れた新茶の味や香り、形状はもちろん、茶農家の経営状況を審査対象として表彰するものです。日置市茶業振興会の池田正行会長は「賞をいただき、みなさまに感謝しております。来年の大会に向けてさらなるはずみがつきました。今後も茶業界でさらに団結し、みんなで知恵を出し合って日置市の茶業のますますの発展にまい進していきたい」と話されました。

かごしま茶の生産振興と消費拡大を目的とするこの大会、次回は11月に日置市で行われます。



1/1
新春の風景

伊集院総合運動公園から見た初日の出

ニューイヤージョギング

大汝牟遅神社に供えられた貝がら

鬼火焚き

12/5
行政・社会

一日も早い復興のために
口永良部島新岳噴火災害募金活動



来場者ひとりひとりに声をかけたくさんの募金が集まりました

伊集院文化会館で開催された生涯学習推進大会で、日置市ジュニア・リーダークラブ「チェスト」が口永良部島新岳噴火災害への募金活動を行いました。この活動は「帰島後の復興支援の一助になりたい」というチェスト会員からの呼びかけで実現し、その日会場に約700人に募金を呼びかけました。

活動に参加した伊集院高校2年の用具優里香さんと富宿美沙希さんは「1日でも早く元の生活に戻っていただきたい。少しでもお役に立てば」と話しました。

今回集まった募金20,589円は、全国子ども会連合会と市社会福祉協議会を通じ被災者に届けられます。



▲せつべとべてで虚無僧踊りを奉納



▲妙円寺詣り。伝統芸能の伝承に取り組みます。

日置市高齢者クラブ連合会日吉支部

単位クラブ数：16 クラブ
 設立年月日：平成 17 年 5 月 1 日
 ※日吉町設立は昭和 41 年 8 月 23 日
 会員数：699 人（H27.4.1 現在）
 男 262 人 女 437 人

CIVIC NEWS 縮小版

高齢者クラブに参加しよう！

☆日置市高齢者クラブ連合会日吉支部

わたしたち日置市高齢者クラブ連合会日吉支部は、梅雨入りの天気が心配される6月の第1日曜日には「せつべとべて」に奉納する虚無僧踊り・笹踊り・鎌踊り、8月は暑さを和らげるかのようにさわやかな鐘と太鼓の音が練り歩く太鼓踊り、稲の刈り入れも終わり秋の気配が一日と深まる10月は鎧・兜に身を

固め「明くれど閉ざす雲暗く」の妙円寺詣りの歌に足取り軽く進む若武者等、伝統芸能の伝承活動に取り組んでいます。世代間交流の充実と会員の一体感を図るため、子どもの勉強や成長の妨げにならない練習環境づくり、若手指導者の継続的な確保。伝統芸能が途切れることなく正しく後世に伝えるため、一部の人の役割が集中しない組織づくり、誰もが取り組んでみたいと思う魅力づくりを支部の主要事業として取り組んでいます。若手高齢者の方々のご入会をお待ちいたします。

福祉課
長寿福祉係からのお知らせ

これであなたも日置通!

まちの話題

ぼくもわたしも社会の一員 こども手帳贈呈

1/18
行政・社会

交通ルールや犯罪から身を守る知識など、イラストやクイズを交えて詳しく掲載された「こども手帳」が日本公衆電話会より寄贈されました。これは、日本公衆電話会が社会貢献活動の一環として行っているもので、子どもたちも社会の一員として社会のルールやマナーを学ぶ機会をつくってもらおうと、5年前から手帳の製作に取り組んでいます。

教育長室で贈呈式がおこなわれ、日本公衆電話会鹿児島支部の岩重支部長から田代教育長に手帳が手渡されました。市には1,800冊が寄贈され、市内小学校の4～6年生の児童に配布されます。



▲こども手帳が寄贈されました

日置市のさらなる魅力発信 ふるさと納税制度業務委託協定

1/7
行政・社会

市のふるさと納税制度について、株式会社サイネックスとの支援業務委託に関する協定書調印式がありました。

この協定は、支援業務委託によりふるさと納税制度のさらなる充実を図ることで、市の魅力発信と、ふるさと納税により市を応援していただける方を増やすことを目的としています。

伊勢えびなどの海産物や市内温泉施設への宿泊券など、寄附者への返礼品がさらに充実されるほか、寄附のクレジットカード払いやコンビニエンスストアでの納付ができることとなります。

宮路市長は「この協定により全国の多くの人にふるさと日置市をPRしたい」と話しました。

市のふるさと納税制度のリニューアルは4月からになります。



▲日置市の魅力が詰まった返礼品の品々

障害者福祉の向上に努める 瑞宝双光章

1/22
行政・社会

障害者支援施設を運営する社会福祉法人緑風会の理事長、佐多京子さんに瑞宝双光章が授与されました。佐多さんは昭和47年に鹿児島県で初めてとなる障害者支援施設「鹿児島太陽の里」を日置市に開園し、40年以上障害者福祉の向上に努めています。障がいのある方が生きる喜びを感じ、働きながら一生家族と暮らすことのできる施設を造りたいと、施設の運営を始めたそうです。授章について佐多さんは「ありがたいです。あらためて責任の重さを感じます」と話しました。その後も、利用者の方との思い出を笑顔で話していただきました。



▲施設での思い出を笑顔で話していただきました

長年の保護司活動に感謝の意 瑞宝双光章

1/19
行政・社会

願立寺（伊集院地域）住職の松元彰信さんが、長年の保護司活動の功績が認められ瑞宝双光章を授与されました。松元さんは、同じく保護司活動をしていた父親の跡を引き継ぐ形で保護司をはじめ30年になります。宮路市長が願立寺を訪れ、長年貢献してくれたことへの感謝の意を述べました。授章について松元さんは「土橋は人を育てる力が強く、土徳の高い地域で保護司としては恵まれていました。立派に更生した子どもたちが『子どもができました』とあいさつに来てくれたことが、保護司として最もうれしい事です」と、これまでの活動について話し、今後も活動を続けていきたいと話しました。



▲授章された松元さん

CIVIC NEWS 縮小版

もっと伝えたい、オリーブの魅力 第11回「オリーブ便り」

農林水産課
オリーブ推進係からのお知らせ

今年度2回目のオリーブ教室を、11月3日から18日にかけて開催しました。定員40人を超える申し込みがあり、市民の皆さまの関心の高さがうかがえました。

講師は、県内で唯一オリーブオイルマスターソムリエの資格を持つ梅北奈鼓氏。講義の後には、オリーブオイルのテイastingがあり、受講者からは「油に香りや味がある」「油なのにベタベタしない」などの声があり、興味深く試飲していました。市ではオリーブ教室のほか職員による行政出前講座を開催。15

カ所、340人の参加がありました。今年度から始まったオリーブ苗木の購入補助には、60人ほどの申し込みがありました。今後、2月に植付け講習会を開催し、3月に苗木を配布する予定です。来年度もオリーブに対する市民の関心をさらに広めるために、オリーブ教室や行政出前講座、オリーブ苗木の購入補助を行う予定です。

☆オリーブはこんな植物⑨

品種にもよりますが、オリーブは実をつけるまでに4～5年かかります。庭植えでは、鉢植えよりやや遅くなります。早く実を収穫したいなら、3年生以上の大きな苗木を選びましょう。良い苗木を見極めるポイントは、枝が太くしっかりと立っていること、葉色は濃くつやがあること、節間のバランスが良いこと、根鉢が良く張っていること、病害虫の被害のあとがないことです。

また、売られているもので、品種名のついていない苗木もありますが、購入する際には、必ず品種名のラベルがあるものを選ぶようにしましょう。



▲大人気のオリーブ教室



わたしたちも開発に参加しました！

市の職員や市内企業のみなさんが参加するマタニティボックス検討会。そのなかには子育て中のお母さんも市民代表として参加しました。「どんなものが贈られればうれしいかな？」子育ての経験を生かした積極的な意見を交わしました。箱を開けると、そんな先輩ママさんたちの声が詰まっています。

昨年6月に実施した「結婚・出産・子育てに関する意識調査」。そのなかには、おむつ代やミルク代など、出産・子育てへの助成を求める声がたくさんありました。

出生率が低迷する日本。それとは対照的に、高い出生率を維持している福祉先進国フィンランドの子育て支援策を参考に、地元企業と連携してひおき版マタニティボックスを配布することになりました。

市が新たな子育て支援施策の一環として実施することにより、出産・子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、地元企業と協力して開発することで、企業の新分野における商品創出や雇用の増加を目指します。

生まれてくる子どもたちを社会全体で歓迎していますという気持ちを伝えるプレゼント。平成28年4月から出生届を受け取ったあとにお渡しします。中身についても、事業を実施しながら、市民の意見を取り入れ、見直しを行っていく予定です。

赤ちゃんの誕生に 日置市の未来を託す

マタニティボックス ひおきコウノトリ便

4月以降に生まれた日置市の赤ちゃんに配られるマタニティボックス「ひおきコウノトリ便」。大きな箱の中には、おむつやベビー服など、赤ちゃんの子育てに使われるグッズがたくさん詰まっています。

春よりお届けする「ひおきコウノトリ便」。子育て世帯に優しいギフトボックスです。



中身はな～に？



紙おむつ



短肌着



スタイ(よだれかけ)

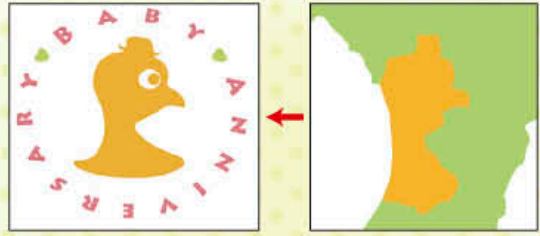


木製積み木

ほかにも…

- ・おくるみ ・がらがら ・マグマグ
- ・ガーゼハンカチ ・離乳食用スプーン
- ・ダンボールいす ・オリーブ石鹸
- ・子育てに関する情報誌 ・離乳食レシピ
- ・薩摩焼茶碗 ・クリップホルダー
- ・フォトブック作成クーポン券 など

ロゴの秘密



コウノトリをイメージしたロゴマーク
実は日置市の地形がモチーフです

ダンボールいす…
マタニティボックス「ひおきコウノトリ便」に入っている、組み立て式のダンボール製いす。市内企業が心を込めて開発。軽くて丈夫、キュートないすに仕上がりました。





出場・観覧希望者大募集

日置市開催!

「NHKのど自慢」

■日時 平成28年4月3日(日)

○開場 午前11時 ○開演 午前11時45分

○終演予定 午後1時30分

【予選会】4月2日(土) 開会/午前11時40分

結果発表/午後5時頃予定(当日発表)

■場所 日置市伊集院文化会館

■出演 予選を通過した20組のみなさん

《ゲスト》氷川きよしさん、May J.さん

■主催 NHK鹿児島放送局、日置市



氷川きよしさん



May J.さん

出場申込方法

「郵便往復はがき(私製を除く)」に以下を記入してお申し込みください。

【往信用裏面】

- (1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前(ふりがな) (4) 年齢
- (5) 性別 (6) 電話番号 (7) 職業 ※具体的に、中学生・高校・大学生は部活動なども記入 (8) 歌う曲名とその歌手名 (9) 選曲理由

【返信用表面】

- (1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前

申込先 〒892-8603(住所不要)
NHK鹿児島放送局
「NHKのど自慢・出場」係

申込締切 平成28年2月26日(金)必着

※応募多数の場合は250組を選出の上、3月18日(金)頃にご案内を発送します。

※中学生以上の方で、原則としてアマチュアの方が対象です。(中学生は予選会・本選どちらも要保護者同伴。保護者の名前と電話番号もご記入ください。)

※応募は1人(組)1通に限ります。

グループでお申し込みの場合は出場者全員の名前(ふりがな)、年齢、性別、職業を明記の上、代表者がお申し込みください。

※応募後の曲目、出場者の変更はできません。

※記入に不備があった場合は無効になりますのでご注意ください。

※「返信用表面」には選出結果を印刷しますので、白紙のままお送りください。紙・シール等の貼り付け、修正液のご使用もご遠慮ください。

観覧申込方法

入場無料。

「郵便往復はがき(私製を除く)」に以下を記入してお申し込みください。

【往信用裏面】

- (1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前 (4) 電話番号

【返信用表面】

- (1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 名前

申込先 〒899-2592
日置市伊集院町郡一丁目100番地
日置市役所「NHKのど自慢・観覧」係

申込締切 平成28年3月11日(金)必着

※応募多数の場合は抽選の上、入場整理券(1枚で2人入場可)を3月18日(金)頃に発送します。

※記入に不備があった場合は無効になりますのでご注意ください。

※「返信用表面」には抽選結果を印刷しますので、白紙のままお送りください。紙・シール等の貼り付け、修正液のご使用もご遠慮ください。

※インターネットオークション等での転売を目的としたお申込みは固くお断りいたします。

なお、売買を目的としたお申込みであると判明した場合には、抽選対象外とさせていただきます。

【お問合せ先】 【出場】 NHK鹿児島放送局企画編集部 Tel. 099-805-7114(平日 午前10時~午後6時30分)

【観覧】 日置市役所企画課企画調整係 Tel. 099-248-9403(平日 午前8時30分~午後5時15分)

※ご応募の際にいただいた個人情報は、選出・抽選の結果のご連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用させていただくことがあります。

- 勇往邁進 -

二十歳の決意

平成28年日置市成人式

12月25日 成人式リハーサルにて、成人式実行委員のみなさん



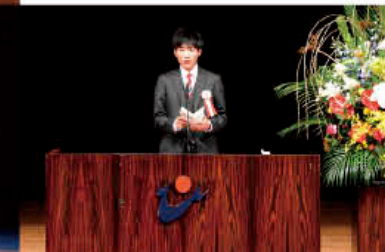
祝 平成28年日置市成人式

1月3日、朝から降りつづいた雨も上がり、式典を祝福するかのよう晴れ間がのぞきました。日置市伊集院文化会館で行われた「平成28年日置市成人式」。新成人の門出を祝うこの式典、鮮やかな彩りの振り袖やはかま、スーツに身を包んだ新成人の姿で会場はにぎわいました。

記念品として配られた焼酎のラベル。市の花「梅」が舞い、吹上浜に残された足跡は新成人のこれまでの軌跡を表しています。そして「勇往邁進(ゆうおうまいしん)」の文字。「目標に向かって恐れずに進む」というこの言葉は、これからの人生を悔いなく前を向いて進んで行く、新成人の決意を表しています。

オープニングを飾ったのは三味線の全国大会で優勝を果たした平島大志さん。繊細かつ華麗な演奏に来場者は耳を傾けました。

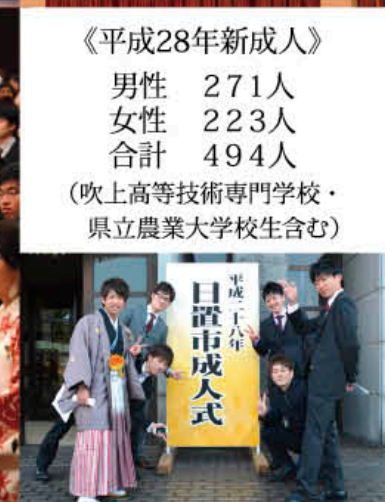
懐かしい面々との再会を喜ぶ新成人の皆さん、会場は終始笑顔に包まれました。



《平成28年新成人》

男性	271人
女性	223人
合計	494人

(吹上高等技術専門学校・県立農業高等学校生含む)



新年を迎え、冬の厳しい寒さの中に麗らかな春の気配を漂わせるこの日に、私たちはこのような素晴らしい日を迎えることができました。これまで歩んできた20年という月日とこれからの時間の大切さに、思いを馳せるにふさわしい日となるでしょう。

私たちは1つだけ忘れてはいけないことがあります。それは、成人を迎えられるということは当然なことではない、ということです。生まれた人間の全てが人生を全うできるわけではありません。今ここにいられることは1つの奇跡だと思えます。だからこそ、私たちはしっかりと生きていかなければいけません。1人の大人として、1人の人間として。

今日から、私たちは立派な大人としての振る舞いを行うよう努力していきます。

20年間も私たち大きな子供を支えてくださったお父さん、お母さん。私たちは、あなた方のおかげでここまで大きくなりました。今まで色々心配をかけ、迷惑をかけたと思いますが、すべてのことに、1つ残らず感謝しています。あまりにも近すぎる存在であるため、日頃の感謝を表すことができず、この場をかりて述べさせていただきます。

今まで、本当にありがとう。これからもあなた方の子供として、宜しくお願いします。いつか、あなた方のような親になれると嬉しいです。

最後になりますが、友人、恩師、これまで支えてくださった全ての人に感謝を表し、新成人代表としての謝辞といたします。

平成28年1月3日 成人式実行委員長 岩下龍馬 (謝辞要旨)

日置市消防出初式



1月10日、平成28年日置市消防出初式が、吹上中央公民館で開催されました。

式典ではパレード・分列行進・観閲および規律訓練などを行い消防本部による小隊訓練、消防団による放水演習を実施しました。

その後、吹上中央公民館ホールにて消防団員および消防職員の表彰が行われ、長年地域防災に貢献された136人が受賞されました。

(敬称略、階級順 平成27年3月31日現在)

☆消防庁長官 永年勤続功労章

吹上方面団 副団長	下園 秀志
東市来方面団 分団長	南 宏

☆日本消防協会 精績章

東市来方面団 副団長	古川 和史
日吉方面団 副団長	石野 純一
消防本部 消防司令長	上野 敏郎

☆日本消防協会 勤続章

伊集院方面団 分団長	米丸 行規	親和
東市来方面団 副分団長	奥野 成清	和郎
日吉方面団 副分団長	上野 慎一	錦之原 吉嗣
東市来方面団 副分団長	富野 幸成	池田 初男
吹上方面団 副分団長	富野 幸成	池田 初男
東市来方面団 副分団長	富野 幸成	池田 初男
伊集院方面団 副分団長	富野 幸成	池田 初男
吹上方面団 副分団長	富野 幸成	池田 初男

☆県消防協会 功績章

伊集院方面団 分団長	吉村 博	廣美
伊集院方面団 副分団長	梅本 昭	士利
伊集院方面団 副分団長	福元 正	利満
伊集院方面団 副分団長	前田 正	数雅
日吉方面団 副分団長	萩原 正	数雅
吹上方面団 副分団長	萩原 正	数雅
東市来方面団 副分団長	萩原 正	数雅
伊集院方面団 副分団長	萩原 正	数雅
日吉方面団 副分団長	萩原 正	数雅
吹上方面団 副分団長	萩原 正	数雅

☆県消防協会 精績章

日吉方面団 副分団長	富ヶ原 隆	司真
東市来方面団 副分団長	下池 光	真範
伊集院方面団 副分団長	塚田 光	真範
東市来方面団 副分団長	塚田 光	真範
伊集院方面団 副分団長	塚田 光	真範
吹上方面団 副分団長	塚田 光	真範
日吉方面団 副分団長	塚田 光	真範
吹上方面団 副分団長	塚田 光	真範

☆県知事表彰 10年勤続章

伊集院方面団 班長	南 和明	明誠
東市来方面団 班長	上 蘭	辰英
伊集院方面団 班長	内 蘭	辰英
日吉方面団 班長	内 蘭	辰英
吹上方面団 班長	内 蘭	辰英

☆県消防協会日置支部 15年表彰

日吉方面団 班長	上 内	廣信
伊集院方面団 班長	塚原 内	廣信
日吉方面団 班長	塚原 内	廣信
吹上方面団 班長	塚原 内	廣信
東市来方面団 班長	塚原 内	廣信
伊集院方面団 班長	塚原 内	廣信
日吉方面団 班長	塚原 内	廣信
吹上方面団 班長	塚原 内	廣信

☆市長表彰 10年勤続

伊集院方面団 班長	南 和明	明誠
東市来方面団 班長	上 蘭	辰英
伊集院方面団 班長	内 蘭	辰英
日吉方面団 班長	内 蘭	辰英
吹上方面団 班長	内 蘭	辰英

☆感謝状贈呈 30年勤続内助の功

東市来方面団	奥池 子	富上 迫	テル子
伊集院方面団	田下 百合子	上園 明	千代子
吹上方面団	米田 真知子	中城 友子	ヒサ子

☆感謝状贈呈 25年以上勤続退団者

日置市消防団 元団長	田代 幸次	山下 清秋
東市来方面団 元分団長	園田 正博	山崎 信也
日吉方面団 元分団長	園田 正博	山崎 信也
伊集院方面団 元分団長	園田 正博	山崎 信也
吹上方面団 元分団長	園田 正博	山崎 信也



消防 ひおき



平成27年度 全国統一防火標語

無防備な 心に火災が かくれんぼ

春の全国火災予防運動

3月1日(火)から7日(月)までの一週間、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。春は、空気が乾燥し、風の強い日が多く、一度火災が発生すると被害が大きくなる危険性があることから、火災予防意識の普及を図るため全国的に火災予防運動が行われています。

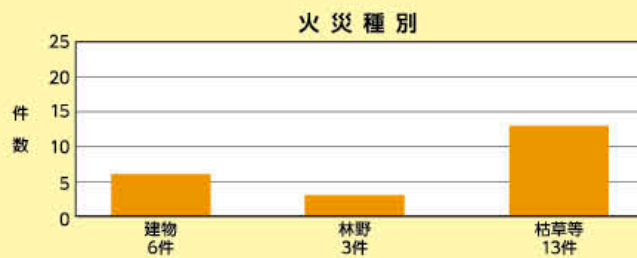
《お知らせ》

●3月1日(火)9時30分からソレイユタウン伊集院で幼年消防クラブ(あづま保育園)による太鼓演奏とグラード伊集院店にて、あづま保育園の園児たちが火災予防を呼びかけるチラシ配布を行います。ぜひ、お立ち寄りください。

2015年日置市消防統計

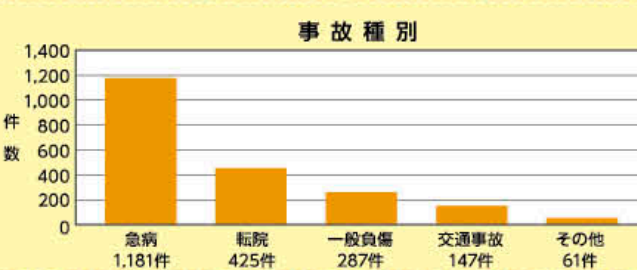
火災 22件

前年比で7件減少しました。建物の全焼火災はありませんでしたが、火の取扱いには十分注意しましょう。



救急 2,101件

前年比で6件増加しました。重症者への対応が遅れないためにも、救急車の適正利用をお願いします。



救助 25件

ドクターヘリ要請 80件

依然として交通死亡事故が多発しています。交通事故を起こさないために、すべての運転者がゆとりを持って行動し、交通マナーを守り事故防止に努めましょう。

「ドクターヘリ」運航から4年が経過し、その認知度や要請件数は年々増加傾向であり有用性の高さがうかがえるところであります。また、昨年の10月からはドクターカーが24時間運行となり、鹿児島島の救急活動における救命率の向上や後遺症の軽減、夜間の救急医療体制の強化等において昨年を表す漢字「安」に相応しい市民の安心・安全向上の年となりました。

過去4年間の災害発生件数の推移

種別	年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
火災		21件	39件	29件	22件
救急		2,145件	2,200件	2,095件	2,101件
救助		19件	23件	25件	25件

災害などの非常時…
“もしも”という時はご
近所や自治会での助け
合いが多く命を守り、
困っている方への手助
けとなります。阪神淡
路大震災や東日本大震
災などの報道・体験談
などから、普段のおつ
きあいの積み重ねが、
非常時の心強い支えに
なるといわれ、自治会
の大切さが見直されて
います。

安心・安全な生活は 自治会から!!

~自治会活動に参加しよう!!~

日ごろは気にもとめない自治会活動や、何となくわずらわしさを感じる近所づきあい…自分には関係ないことだ、つきあいは面倒だと思われるかもしれません。
私たちの生活の安心と安全を支えているもの…それは地域住民が自発的に組織した「自治会」です。
地域はあなたの力を必要としています。ぜひ、自治会の活動に積極的に参加し、住みやすい地域づくりにご協力ください。



非常時に備える「防災訓練」



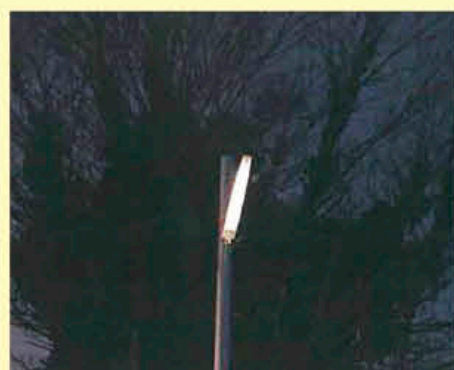
生活環境の整備「奉仕作業」



地域住民の親睦を目的とした「夏祭り」



高齢者の健康づくり「筋ちゃん広場」



自治会で維持・管理している「防犯灯」



第2期日置市職員まちづくり研究会作成
地域づくり部門キャッチコピー

**このような活動を支えるのは地域の住民!!
積極的に自治会活動に参加してください!!**

これから4月にかけて自治会の総会が開かれます。地域の自治会がどのような活動をしているのか知る良い機会です。ぜひ総会に足を運んでください。それが元気な自治会づくりにつながります。楽しい活動にするもしないもあなた次第です。



日置市自治会長連絡協議会
会長 佐多申至さん

民間活力への大きな期待!!

14施設の指定管理者を指定



江口蓬莱館



日吉デイサービスセンター

指定管理者制度とは、民間の団体等が持っているノウハウを活用し、公の施設を管理運営することによって、「利用者へのサービス向上」や「管理経費の縮減」等を図る制度です。
日置市では本制度の趣旨に基づき、今年度で現在の指定期間の更新を迎える14の公の施設について、平成28年度からの指定管理者の指定を行います。
今後とも、民間活力を生かしたサービス向上と、施設の効果的かつ効率的な管理運営が期待されます。

施設の名称	指定管理者の名称	指定の期間
1 B & G 東市来海洋センター	株式会社日本水泳振興会	5年 (第3期)
2 東市来庭球場		
3 東市来相撲場		
4 東市来総合福祉センター	社会福祉法人日置市社会福祉協議会	3年 (第4期)
5 日吉老人福祉センター		
6 日吉ふれあいセンター	社会福祉法人日置市社会福祉協議会	
7 日吉デイサービスセンター		
8 江口蓬莱館	江口漁業協同組合	
9 伊集院都市農村交流施設チェスト館	株式会社チェスト館	
10 農産物直売所城の下物産館	城の下物産館管理組合	
11 農産物直売所ひまわり館	ひまわり館管理組合	
12 農林水産物加工センター	山神の郷管理組合	
13 体験学習施設		
14 特産物直売施設		

STOP!滞納

～市債権の公平性とサービスの充実のために～

第7回「県・市町合同公売会」

先月1月28日(木)にかごしま県民交流センターで「県・市町合同公売会」が開催されました。鹿児島県下の市町が、税の滞納した人から「搜索」により差し押さえた動産を入札またはせり売りにより公売することや、住民への納税意識向上のPRに努めることを目的としています。今年度は13の市町と県が参加し、焼酎や家電製品など合計で335品が出品され、284品が落札、総売却価格は1,006,457円でした。



市営住宅の建物明渡強制執行

市では、市営住宅の家賃滞納がある方に対し、裁判所での即決和解の手続きを行っています。滞納している住宅家賃について和解し、計画的な納付をすることで完納につなげます。

平成22年度に特別滞納整理課を設置してから、34件の即決和解を行いました。即決和解後も和解内容を履行されない滞納者については、建物明渡予告通知書を送付し、それでも納付されない場合は、鹿児島地方裁判所に建物明渡強制執行の申立を行います。

市では、このような案件が発生したため、強制執行の明渡し催告を行い、その後強制執行を断行し、市営住宅の明け渡しを行いました。

やむを得ない理由で、住宅使用料を納期限内に納付できない事情が発生した場合は、早目に市営住宅の担当者まで御相談ください。

休日の納税・納付総合相談窓口を開設

お仕事の都合で、平日の開庁時間内に納税や納付の相談に来庁できない方のために休日の総合相談窓口を開設します。事情により納期限内の納付ができない方、多重債務・低所得などにより生活が困窮している方など、この機会にぜひご相談ください。

開設日時：3月26日(土)、27日(日)、4月2日(土)、3日(日)

いずれも8時30分～17時15分まで

相談窓口：日置市役所本庁1階 特別滞納整理課

相談業務：市税、国民健康保険税、介護保険料、市営住宅使用料、保育料、後期高齢者医療保険料、水道使用料など

※内容により、後日連絡させていただく場合があります。



【お問い合わせ先】

本庁 特別滞納整理課 TEL 248-9413(直通)

短歌

東市来かん短歌会

沈む日に黄金色増す山あいの
棚田の里に人影の見ゆ

横手勲

ありし日のままの引出し亡き夫の
時計は刻むこの世の時を

西田ヒメ

一億総活躍社会と安倍総理
われもその一人半歩踏み出す

町田和子

日吉短歌会

おいしかった、この一言が嬉しくて
日々の献立腕振るいけり

古屋鋪昭枝

鏡舌の吾も留守電に戸惑いて
用件のみにてきつと受話器置く

西ヒロ子

短歌 俳句 さつま狂句

日置市文化協会 (氏名敬称略)

「もう知らん」かわいい孫と口げんか
時間がたてば笑いに変わる

竹之内朝子

しきなみ短歌会

ホイップとバナラアイスをはおぼって
紅茶の香りで現実逃避

西園彩花

背に吾子乗せ走る夫
笑顔やさしく門を出ていく

西園佳子

母逝きて十八年すぎ雨の日の
カッパ姿をふと思ひ出す

田中トシ子

俳句

日吉町俳句会

岩窟の煙谷間に浮きて消ゆ

野上政人

元気でと厝持ちくれ年の暮れ

下原ミヨ子

山居なり夕陽の海に入るを見る

橋本仁子

東市来奴草俳句会

石垣のすき間埋むるや露のとう

大塚みよ子

竹林に漏れる霜露光の輪

松下ヨシ子

杜の宮善男善女賑わいし

杉野豊子

伊集院俳句会

川鳴りや朝の日とどく冬紅葉

若松一枝

鳥の声何やら嬉し枯野道

宮野栄子

改築の足場解かれし年の暮

種田隆一

さつま狂句

吹上ささなみ会

五郎丸い蹴られた球あ正直き飛つ

山川マス子

若けこつち挨拶ち言たなあ正直きしつ

疋田花枝

それないに正直き写すい高価けカメラ

松清奏華

飯牟礼狂句学校

三味線がハンヤ節をば急つ立てつ

大重等

肥満女房逃げ腰攻こた夫婦喧嘩

馬場茶恋児

狡じ奴あ貫ろた野菜をばチエスト館

松尾としどん

ゆすいん・どんこ会

爺が小言毎日の事てな耳み入らじ

平澤泰山

爺の介護毎日が戦争長男嫁

種子島ばい

本の世界へ飛び込もう!



おすすめ本紹介

ふきあげ図書館 オススメ! 今月の1冊!!



小さなことの積み重ね
高橋幸枝/著 マガジンハウス
朝のくだもの、階段の上り下り、少しでも人の役に立つこと、そんな小さなことを積み重ねて98年。92歳で大腿骨骨折、寝たきりにならなかったのは、家に帰りたいという執念でした。98歳現役医師の「元気に長生き」の秘訣。

中央図書館

悪役 世界でいちばん美しい大統領の本音



国連会議でのスピーチが世界中から注目された第40代ウルグアイ大統領ホセ・ムヒカ。大統領時代には言えなかった本音を、19年間、彼に取材を続けてきた現地政治ジャーナリストらが描き出す。

ふきあげ図書館

白洲家の晩ごはん



白洲次郎と正子の長女が、白洲家の食事と暮らしを鋭くもユーモアたっぷりに綴る。あく巻きと、かるかんが大好きだった正子の食へのこだわり、次郎とカレーの煮付けの思い出等、おいしいメニューとともにどうぞ...

おすすめ本紹介

日吉分館 嫌老社会を超えて

「老人」はもはや「弱者」ではない。高額年金を貰い、高級車に乗り、若者の何倍もの社会保障費を受けている。一方若者は長すぎる不景気により、就職することすら難しい人たちがいる。若者世代に広がる「嫌老感」を見つめていく。

東市来図書館 さよなら、ねずみちゃん

ある日、男の子の大切な友達だったベットのねずみちゃんが死んでしまいました。死別による喪失を初めて体験した子どもの、否認、悲しみ、怒り、そして受容のプロセスを、小さな子どもにもわかるように伝える絵本。

ちょこっと図書館話

～図書館の有効活用を図っています!～

市立図書館では、12月5日の市生涯学習推進大会で、複本や内容が古くなったりしたものなどのリサイクル図書を、無料配布しました。また、吹上町更生保護女性会は、150冊のリサイクル図書を鹿児島刑務所に贈りました。この活動は、今年で9年目になります。市中央図書館で贈呈がおこなわれ、鹿児島刑務所の徳田孝成看守長は「たくさんの本を寄贈いただき感謝しています。受刑者の勉強などに活用します」と話しました。図書が幅広く利用されるよう、これからもリサイクル図書の活用を進めていきます。



イベント情報

イベント名	日時	場所
図書館友の会	2月23日(火) 9:30~	中央図書館
むぎばたけのおはなし会	2月24日(水)、3月9日(水) 15:15~	
みつばち文庫のおはなし会	2月27日(土) 11:00~	
どようおはなし会	3月 5日(土) 11:00~	
一般読書会	3月15日(火) 10:00~11:30	東市来図書館
おはなし会	3月12日(土) 14:00~14:30	日吉分館
日吉成人読書会	3月16日(水) 10:00~11:30	
ぼけっとファンタジーのおはなし会	2月27日(土) 14:00~	ふきあげ図書館
赤ちゃんのおはなし会	3月 5日(土) 10:30~	
おはなし会・映画会	3月12日(土) 14:30~	

図書館	開館時間	休館日	電話
中央図書館	中央(火~金)9:00~19:00	月曜・2月25日(木)	273-6886
東市来図書館	東・ふ(火~金)10:00~19:00	月曜・2月22日(月)~29日(月)は蔵書点検のため休館	274-9610
ふきあげ図書館	(土・日・祝)9:00~17:00	月曜・2月18日(木)	245-1711
日吉分館	8:30~17:15	土曜(第2土曜を除く)・日曜・祝日	292-2001

図書館だより

「支度を」

梅の開花の知らせが、春の到来間近を感じさせる時節となりました。そろそろ春の支度を始める時期です。図書館の庭に梅が咲き、5月になるとそれが実ります。昨年、「うめぼし」を作ってみたくらいと思い、その方法を知りたくて図書館で調べてみました。すると、梅干しだけでなく、梅の活用方法がいろいろと分かり、楽しく挑戦し、成功することができました。この春にいろいろ挑戦してみたいと考えておられる方も多いかと思います。野菜作り、花栽培、手芸……。その支度の手伝いを図書館では行っていきます。遠慮なく職員にご相談ください。

健康情報 ひおき

「赤ちゃんを授かりたい」 あなたの気持ち、応援します!

～日置市不妊治療助成事業について～



元気な市民づくり運動
イメージキャラクター
梅太郎

新聞やテレビで耳にすることも増えてきた「不妊治療」。日置市では、体外受精・顕微授精などの「特定不妊治療」と、人工授精・タイミング療法などの「一般不妊治療」に対する助成事業を行っています。

Q 不妊症って?

妊娠を望み、2年以上夫婦生活を営んでも妊娠に恵まれない場合を不妊症といいます。不妊に悩む夫婦は10組に1組といわれています。不妊の原因の男女比は同等です。原因不明のケースもあります。

Q 不妊治療の種類は?

区分	一般不妊治療	特定不妊治療
治療の種類	(1)不妊治療に伴う検査 (2)排卵誘発法 (3)タイミング療法 (4)人工授精	(1)体外受精 (2)顕微授精 ※県が指定した医療機関での治療のみ
対象者	(1) 夫または妻が日置市に3カ月以上住所を有し、申請時に日置市民であること (2) 市民税等の滞納がないこと	(1) 1回の治療につき上限10万円
助成額	(1)保険診療および自費診療分の合計額の1/2 (2)1年あたりの上限5万円	(1)1回の治療につき上限10万円
助成期間 助成回数	*治療を開始した月から連続する2年間	
申請月	5月・7月・10月・1月	
申請期限	治療終了日から1年以内	
申請、 お問い合わせ先	日置市役所 健康保険課健康増進係または 各支所市民課健康保健係 (詳しくは市ホームページにも掲載しています。)	

県の助成に
プラスして
助成されます!

「子どもはまだ?」等、何気ない一言が夫婦のプレッシャーになります。不妊に悩むこと、不妊治療を始めることは決して珍しいことではありません。子どもを授かりたい気持ちやタイミングも、それぞれの夫婦で異なります。夫婦の思いや頑張りを温かく見守っていきましょう!



きて・みて・くいやん! わが地区館♡～健康づくり活動紹介コーナー vol.23 永吉地区公民館～

9自治会が集まる永吉地区。大きい地区ではありますが、いろいろな世代を通じて、みんなで楽しく参加できるような健康づくり活動を目指しています。毎年行っている山神の郷公園でのグラウンドゴルフ大会は、子どもから高齢者まで集まり盛り上がりがあります。9月には医師を招いて「アンチエイジング医学教室」を開催。講話と体操を行いました。姿勢チェックをし、自分の身体を知ること、そして病気を予防し、いつまでも若々しく健康で長生きすることを学びました。今後の活動としては脳卒中予防教室を企画中です。これからも地域住民が楽しく参加できるような健康づくり活動を行ってまいります。



お手数ですが
52円切手
をお貼りください

8 9 9 - 2 5 9 2

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / 歳 性別 / 男 ・ 女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () - _____

日置市役所
企画課広報統計係 行
(No.130 / 2016.2月号)

ヨコヅナ 読者の声
～日置市お便り板～

このコーナーは読者の皆さんからの生の声をご紹介しますページです。本誌への感想、皆さんの日置市での出来事など、たくさんのお声を聞かせてください。

◎今月のお題
「雪の日のこぼれ話」

雪、すごかったですね。犬はよるこんで庭を駆けまわって、私はカメラを持って日置市内を駆けまわっていました。めったに見れない雪景色のなか、大小さまざまな雪だるまがちらほら。みなさんの雪の日エピソードを教えてください。お便りを掲載させていただいた方に日置市特産「いちご」をプレゼント。応募締切りは2月19日(金)当日消印有効です。

介点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

ヨコヅナ 今月のお題

～先月のお題は「今年の抱負を大いに語る」でした～

私 は物事を深く考えすぎてしまったり、マイナス的な考えが多く慎重すぎるところもある為、今年はプラス思考となりハッピー多き1年となるようがんばるぞ!!
そして「ああ、いい年だった」と笑顔で、さる年らしくウッキッキー(ウキウキ)で終わりたいです。
(T.M 伊集院町 40代女性)

お便りありがとうございます。
ぜひ、ウッキッキーな1年にしましょう!毎年、年末になると今年の反省点が見えてきて「来年こそは」とか思っちゃうんですけど、プラス思考で「今年できたこと」を思い出してみれば、「いい年だった」で年を越せるかもしれないですね。
人生プラス思考。ことしのキーワードは「ウッキッキー」で決まりです。

昨 年は私にとって「波乱万丈」の年でありました。両親のお墓参りに行く途中、思いがけない追突事故を受け「九死に一生」を得た大事故に遭い、救急車とドクターヘリに乗せられて病院へ搬送されました。一刻一秒、人の命を争うスタッフの迅速な対応と連携に感謝するとともに深く感謝いたしました。また、両親が私の命を守ってくれたのではないかと思います。命の大切さを痛感いたしました。また、年末には孫も生まれて面会できたことも命があったからと幸せに思っております。

今年の元旦は何年振りかに快晴に恵まれて「初日の出」を詣りに行ってきました。元気で新年を迎えられたことに感謝しながら、新たな気持ちでその時、その日を精一杯に、今年も前向きに、健康に留意しながら、命ある限り頑張ろうと祈念しました。
(F.T 東市来町 70代男性)

お便りありがとうございます。
本当に今年の初日はきれいでした。いい写真も撮れました。あんなに晴れわたった元旦を広報として迎えられたことを幸せに思います。周りの人たちを見ると手を合わせて初日を拜む人たちの姿も、それぞれがそれぞれの思いで初日を迎えているのだなと感じました。お孫さんと迎えた新年はいかがだったでしょうか。これからの成長が楽しみです。小学校入学、卒業と、これからも元気で成長を見守ってください。

ヨコヅナ フリートーク

～日置市のこと、身近な話題等なんでもお聞かせください～

去 年1月末に伊集院にもどってまいりました。鹿児島市内になぜか?! 11年もいすわってしまいました。「寒い」です、妙円寺は!でも、地域の方々があたたかくむかえていただき、家に帰ってきた!と実感ができました。これから老後に向けて住みよい地域づくりに協力していきたいです。よろしくです。
(マリ君 伊集院町 50代女性)

お便りありがとうございます。
そしてお帰りなさい!これからまた、日置市をよろしく願います。わたしも鹿児島市から移ってきたくちですが、たしかに寒いですね。その分、地域のあたたかみを感じることができるのではないのでしょうか。住みよい地域づくり、いっしょにがんばりましょう!

※本庁、各支所に読者の声応募BOXも設置してあります。応募BOXの場合は切手もいりませんのでぜひご活用ください!!



▲吹上の千本楠を描いた作品「年々歳歳～巻」



▲自宅のアトリエにて制作にいそむ

キ ャンパスに色を置いていくと「きまる」という瞬間があります。自分のイメージ通りの色が置けた瞬間です。こうなると楽しくて筆が進んでいくんです。でも時間を置いて見てみると何か違う。そうなることもまた描き直し。この葛藤の繰り返しです。日吉中学校で教鞭をとる石原琢二郎さん。忙しい職務のかたわら制作活動をつづけ、第70回南日本美術展に出展した作品が海老原賞を受賞、ヨーロッパ留学の切符を手に入れました。「ヨーロッパは石の文化。時間を感じさせる石の建造物を描いてみたい」ヨーロッパでの制作に向け、このように意気込みを話しました。

地元鶴島の風景を描く父の背中を見て育ったという石原さん、初めて油絵を描いたのは小学2年のときでした。大学は沖縄芸術大学に進学。卒業後、美術教師の道を歩きました。「人物を描くのが好きでした。色を制限して描く人物画をよく描いていました。でも、屋久島を訪れた時の島の鮮やかな色彩が印象的で、この色で描いてみたいなど思ったんです」それから屋久杉を描いた作品を出展し県美展で大賞を受賞しました。「風化した巨木から生命が生まれる。命の輪廻というものに魅力を感じます」今回、海老原賞を受賞した「年々歳歳」は火山灰に埋もれた古木と水面に映った若葉が描かれています。

【かっこいい生き方を学ぶ】
Life

時間を忘れて見とれてしまう
そんな作品を描きたい

◎日吉中学校教諭
いしはら たくじろう
石原 琢二郎さん

昭和47年生まれ。父親の影響で子どものころより油絵に興味をもつ。美術大学では絵画を専攻。卒業後、美術教師となる。現在、中学校で美術を教えるかたわら、自宅のアトリエで制作活動をつづけている。



② ①で選択した内容をお書きください。フリートークでは、広報紙を読んだ感想、今後取り上げてほしい記事から皆さんの周りであった身近な出来事や話題まで、何でも好きなことをお書きください。

③ アンケート：好きな記事を2つ○でお選びください。

1. 特集 2. まちの話題 3. 行政インフォメーション 4. うたごよみ 5. 健幸情報ひおき
6. 本の世界へ飛び込もう！ 7. Life 8. 市民の窓 9. 編集たいむ

キリトリ線
プレゼント応募締切：平成28年2月19日(金)※当日消印有効

ヨミコト Readers' voice

皆さんの声 待っています。

読者の皆さんの生の声をお届けする掲示板です。「今月のお題」から「フリートーク」まで、皆さんの生の声を何でもお待ちしております。

※個人情報の取り扱い
・ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。
※文書の添削
・掲載する文書は、添削させていただきます。あらかじめご了承ください。

西郷 陽夢 隆次 小城	西留 碧志 栄俊 徳重東	今村 奏海 圭伸 上之馬場	倉元 剛生 大輝 駅前	上新 凛太 正明 猪鹿倉	西菌 結斗 浩一 猪鹿倉	田淵川りん 淳 郡下	田中 美美 大輔 猪鹿倉	前本健志郎 勇紀 妙高寺区	尾堂 千梨 茂樹 瀬戸内	東 心羽 克浩 野田	今島 伊織 弘喜 妙高寺区	丸山 琉空 賢司 徳重東	伊集院地域 (出生地) (保護者) (自治会)
-------------	--------------	---------------	-------------	--------------	--------------	------------	--------------	---------------	--------------	------------	---------------	--------------	----------------------------

東郷 瑛太 晋太郎 西本町	内野 宏紀 宏信 南湯之元	前田 風季 平 藤元	吹上地域 (出生地) (保護者) (自治会)	小島 悦椰 寛史 草原	湯川 陽 伸一 日置廣	西野 莉愛 龍星 南区	鳥越咲代乃 陽介 帆之港	日吉地域 (出生地) (保護者) (自治会)	草野 優和 翔吾 城之町	前之園ひなた 豊 元湯	湯田平 玲菜 誠 田之湯	下醉尾柚希 和也 麓下	東市来地域 (出生地) (保護者) (自治会)	濱崎 希愛 将大 瀬戸内	大久保碧陸 宗紀 妙高寺区	稲留 昌志 公作 清藤
---------------	---------------	------------	---------------------------	-------------	-------------	-------------	--------------	---------------------------	--------------	-------------	--------------	-------------	----------------------------	--------------	---------------	-------------

東園美代子 90 中央	桑木野節子 80 高山	内田 志郎 69 赤崎	森園 テル 96 堀内	福田 貞人 50 荻	橋口満洲雄 82 田之湯	上菌 和利 61 堀内	元山千代子 83 江口	井上 一子 77 柿之迫	出森カスミ 84 田之湯	藤田 ヒロ 95 坂之上下	東市来地域 (故人) (享年) (自治会)	宇都ノブ子 78 下土橋	野崎ヒサエ 88 向江町	瀬戸山イチエ 83 郡上	田村 肇 97 宮脇	梶 フクミ 93 中川	東 タケ 100 猪鹿倉	竹之内善寛 81 中央通	伊集院地域 (故人) (享年) (自治会)	字都ノブ子 78 下土橋	野崎ヒサエ 88 向江町	瀬戸山イチエ 83 郡上	田村 肇 97 宮脇	梶 フクミ 93 中川	東 タケ 100 猪鹿倉	竹之内善寛 81 中央通
-------------	-------------	-------------	-------------	------------	--------------	-------------	-------------	--------------	--------------	---------------	--------------------------	--------------	--------------	--------------	------------	-------------	--------------	--------------	--------------------------	--------------	--------------	--------------	------------	-------------	--------------	--------------

正 岡村和奏	誤 岡村若奏	P12「絵画コンクール」	次のおとり訂正しておわびします。	次のおとり訂正しておわびします。	次のおとり訂正しておわびします。	誤 上村紗耶	正 上村紗耶	吹上地域 (故人) (享年) (自治会)	野元美代子 84 野首	馬籠 タメ 85 下和田	松井フミエ 93 中田尻	川野 武男 96 南湯之元	阿久根ミツヨ 93 今田	日吉地域 (故人) (享年) (自治会)	林 其爲 84 日新	原村ハツ子 81 草原	田畑 マス 96 熊野	立宅ミツエ 93 南区
--------	--------	--------------	------------------	------------------	------------------	--------	--------	-------------------------	-------------	--------------	--------------	---------------	--------------	-------------------------	------------	-------------	-------------	-------------

編集たいむ
私たちの住む日置市にも、さまざまな分野で活躍している人がいます。スポーツであったり、芸術であったり。それぞれの活躍は「才能」という言葉で片づけられがちですが、そこには「不断の努力」というものが欠かせません。ちよと手を付けては投げ出して、私みたいに「広く浅く」といった人間は未熟な事ばかり。努力の才能が足りません。◆広報ひおきのコーナー「Life」。ここで紹介する人たちの活躍も、長年の努力が結実したものだと感じています。今月号で紹介した石原さんもそのひとり。キャンパスに向かう真剣な眼差し。子どもの時から油絵に打ち込んできたという自信が、その筆先にはみなぎっていました◆先月おこなわれた成人式。深く印象づけられたのは三味線の音色でした。舞台上には以前Lifeで紹介した平島さんの姿がありました。絶え間ない努力が結実したその堂々たる音色は人に感動すら与えるものです。このような素晴らしい人たちに会えることのできるコーナー「Life」。これからも続けていきたいと思えます◆「勇往邁進」。今年の成人式のテーマです。「自ら信じた道に恐れずに進んで行く」という意味のこの言葉は、これからさまざまな方面で活躍していくであろう新成人の皆さんの、輝く未来への指針となることでしょう。この会場からまたLifeで取り上げる方も出てくるのかと。その時はまた、私の未熟なペンとカメラで紹介させていただきます。(高)

今月のプレゼント!
お便りを掲載させていただいた方に
お1人様あたり4パック!!
日置市特産「いちご」をプレゼント!!

日置市といえばいちご!!というくらいに有名な日置市特産「いちご」をプレゼントします。日置市は県内でも有数のいちごの産地であり、市の特産物です。おもに「さがほのか」や「さつまおとめ」といった品種を栽培しており、市内の物産館やスーパーなどでも気軽にお買い求めいただけます。生産者が丹精込めて栽培した日置市のいちごをぜひご賞味ください。

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。企画課広報統計係までご連絡ください(TEL 248-9403)。



今月の表紙
「舞い散る雪に紅一点」
雪の舞うなか、カメラを持って城山公園に向かいました。一面雪景色の日置市を撮りたいと頂上を目指すと、白銀の世界にポツポツと紅が見えます。そこには冠雪に耐え咲く梅の花が。市の花、梅。もう咲いてたんですね。気付いたら夢中でシャッターを切っていました。(1月24日 伊集院町大田)

◎市の人口(住民基本台帳)
1月1日現在(前月比)
総人口 / 50,230人(+7)
男性 / 23,686人(+10)
女性 / 26,544人(-3)
世帯数 / 22,741世帯(+5)

◎地域別人口
東市来地域 11,881人
伊集院地域 25,026人
日吉地域 5,114人
吹上地域 8,209人

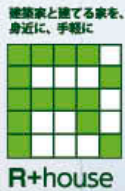
市章
鹿児島県日置市
市の面積 252.99km²

◎広報紙に広告を載せませんか?
市民の方への企業紹介と市の財源確保や企業の発展に貢献するために広報誌有料広告を行っています(最終頁参照)。希望の企業は、下記の広告代理店までご連絡ください。
■平成27年度 日置市有料広告代理店
株式会社鹿島新報社印刷 ☎099(261)0111

◎広報紙に関するお問い合わせ先
日置市役所 企画課 広報統計係 日置市伊集院町第一丁目100番地
☎099(248)9403 FAX:099(273)3063

◎広報紙を定期購読しませんか?
市外在住の方を対象に、定期購読をお勧めしています。(年間購読料2,000円)

過去の広報紙のQRコード設置!!
過去の広報誌を右のQRコードからご覧になることができます。携帯でチェック!!



～知らなきゃ損する～

後悔しないための 賢い家づくり勉強会



「まだまだ」の人も
「そろそろ」の人も

2016 **2/21日** 13:30～16:30
(開場13:00)

場所：日置市中央公民館 研修室2 日置市伊集院町郡1-100

参加ご希望の方は、電話にてご予約ください。TEL 0993-72-0101
 勉強会後には個別相談も承ります。

参加費無料 (申込先着順/15組様限定)

キッズスペースあり



参加者特典

1 東京丸善書店
ビジネス書ランキング
第1位

「資産価値の
高い家づくり
22の知識」



2 スターバックス
カード
1,000円分
プレゼント! (限定15組様)



※カードはイメージです。

- ・ハウスメーカーの住宅はなぜ高いのか?
- ・住宅の一部がインターネット注文できるとしたらいくら安くなる?
- ・マイホームを購入して10年後に後悔しないための事前チェックポイント
- ・建築家のデザイナーズ住宅を安く建てるための方法とは?
- ・性能を下げずに価格を下げる方法とは?
- ・3割引で住宅を取得する方法とは?
- ・お得な土地の見つけ方は?
- ・マイホーム購入のタイミング、あなたにとって最適な時期は?



「いつかは欲しいけれど自分はまだまだ…」 「お洒落な高性能住宅は自分達には手が届かないから建売でも」と思っていないませんか? マイホーム購入は、検討前のちょっとした知識で、何百万もの差が生まれることもあるのです。

このセミナーでは、「住宅建築コストが高くなる理由」、「建築費用を30%安く仕上げる方法」、「お得に建築できる最適な時期とは?」などをお話します。雑誌インタビューや講演ではお話できないマル秘情報も!



講師 仁木 洋一郎氏 (HyAS&Co. 住宅コンサルタント)

早稲田大学卒。不動産会社、人材コンサルティング会社を経て金融コンサルティング会社にて未上場から東証マザーズ、東証一部への成長局面を営業部長として携わった後にハイアス・アンド・カンパニーに合流。

自身の住宅購入の際の失敗経験を元に「私の様な悔しい思いをこれから住宅購入をされる方にはして頂きたい!」その一心で「賢く家を建てるための知恵」をご紹介します。



株式会社 東木材
〒898-0065 枕崎市桜山東町 969

お申し込み
お問い合わせ

0993-72-0101
URL: <http://higashimokuzai.co.jp/>

電話にてご予約は第2土曜日、
日曜日以外でお願い致します。

